

平成27年度 体験記事業

# 家族とのふれあい

～わたしの  家族 じまん～

小学生の  
作品集



平成28年2月

 東京都 / 東京都教育委員会 / こころの東京革命協会





# こころの東京革命

「こころの東京革命」とは、親と大人が責任を持ち、次代を担う子供の正義感や倫理観、思いやりの心を育み、自らが手本となりながら、人が生きていく上で当然の心得を伝えていこうという取組です。

## こころの東京ルール ～大人が子供の手本となろう～

東京都とこころの東京革命協会が、大人が子供に社会の基本的なルールを伝えていくための標語として提案しています。

一. 毎日きちんと挨拶させよう



一. 善いことは褒め、悪いことは叱ろう

一. ねだる子供にがまんをさせよう



一. 先人や目上の人を敬う心を育てよう

一. 体験の中で子供を鍛えよう





## 会長あいさつ

こころの東京革命協会  
会長 川淵 三郎

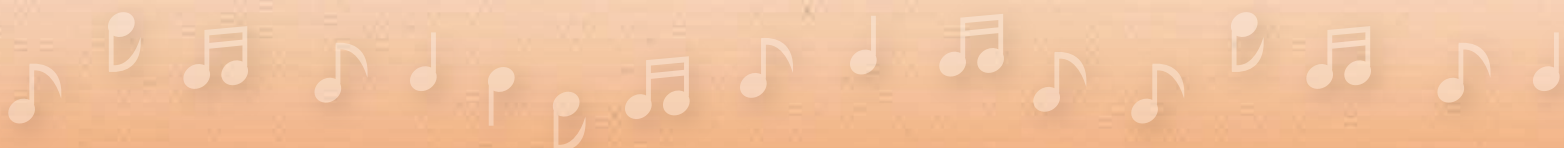
こころの東京革命協会では、次代を担う子供たちの心を豊かにするため、私たち大人が子供たちの正義感や倫理観、思いやりのこころを育み、自らが手本になりながら、人が生きていく上で当然の心得を伝えていこうとする「こころの東京革命」を推進しています。大人が真剣になって子供たちと向き合って共に進んで行動に移していただくために、様々な活動を展開しています。この体験記事業は、「こころの東京革命」を広く皆さんに知っていただく活動の一環です。

今年度も、子供の心のよりどころとなる「家族」に焦点を当てた「家族とのふれあい〜わたしの家族じまん〜」というテーマで、都内の小学生から、絵と絵にまつわるエピソードの募集を行いました。作品を通して、親子の愛情、家族とのふれあい、家庭での心温まる生活の様子などが存分に伝わってくる作品を小学生の皆さんから沢山、応募をいただきました。応募に際し、御協力いただきました保護者並びに教育関係の皆様には厚く御礼申し上げます。また、本事業の趣旨に御賛同いただき御協力いただいた、後援・協賛企業の皆様につきましても、重ねて御礼申し上げます。

今年度は、926点の作品を御応募いただき、926人もの子供たちがエピソードに込めた思いを絵で表現し、ほほえましい家族じまを一生懸命に発信してくれました。

私たち大人は、家族と一緒に過ごす時間の大切さを改めて認識し、子供たちに家族とふれあう機会を豊かに経験させる必要があるのではないのでしょうか。この体験記事業に応募をいただいたことは、それぞれの家庭で、「こころの東京革命」が提案している「こころの東京ルール」の「毎日きちんと挨拶させよう」「体験の中で子供を鍛えよう」などを、各家庭で実践していただいていることの表れです。そして、一つ一つの体験が子供にとって大きな希望となり、未来の東京、日本、世界を変える原動力になると信じています。まさに、「こころの東京革命」の「大人が変われば、子供も変わる 子供が変われば、未来が変わる」の精神を具現化することになります。

この「こころの東京革命」の趣旨を一層御理解いただき、次代を担う子供のために、今後とも御協力くださいますようお願い申し上げます。





## 審査を終えて

長野県信濃美術館・東山魁夷館館長  
信州大学名誉教授 橋本光明

本年度も「家族とのふれあい～わたしの家族じまん～」をテーマに小学生の作品を募集しました。作品は、絵とそれにまつわるエピソードを書いたものです。絵とエピソードが一つになってテーマを子供固有の意味あるストーリーに仕上げます。今回は、926点の作品が集まり、それぞれの家族の多様な活動や体験が絵と文章で表現されました。

1枚ずつ見ていくと、そこには笑いあり、微笑みあり、驚きありの連続でした。エピソードの主演は赤ちゃん、いとこ、おばあちゃん、おじさんなど、家族や親戚を中心にしながらも友達や地域の人々まで広がっていき、同居する人や親しい人なども家族の一員として受け入れた新しい形のふれあいも生まれています。それは、高齢の人や障がいのある人などへの優しいまなざしにつながるものであり、少子高齢化社会を生きていく上での心構えの素地になります。

絵とエピソードを楽しみながらじっくりと味わっていくと「身を体（てい）す」という昔の言葉を思い出しました。家族との心温まるふれあいや深い愛情などを感じることができたのは、「思う」「気付く」「考える」などの思考による理解ばかりでなく、低・高学年の子供が「体で分かる」ことを実践していることが分かります。私自身、改めて、「体験」「体得」「体現」の重要性を再認識しているところです。もともと「体」は、実行する、実践するという意味があり、最終的にはそれを自分のものにして行えるようにすることが目標になります。

この目標を達成するには、絵に表す活動が適しています。絵は画面のどこに、どのような点や線を描いてもよく、子供自身が自分の方法で試しながら実行できるからです。描いた絵を親しい人に見せて反応を得て、次第に表現力を高めていきます。心理学者の乾孝氏は、「人は、自分だけの孤立の世界で満足してはいない。自分自身の中に潜在しているかもしれない他人のさまざまな経験を把握したり、自分の見方や感じ方が、他人にも容認されたりするということを通して、社会的にも完全になれるというのが人間の感じ方です。」と言っています。

多くの応募作品の中から選ばれた掲載作品は、自分の感じたことや思ったことなどを形や色、言語などを工夫して使って、豊かな表現として外へ出すことができたものです。自他の作品を見ながらそれぞれのよさを発見しましょう。それによって作品の深い理解と新たな学びができるようになり、社会的表現力を引き上げることになります。これからも絵と文の交わり、人と人との交わりに着目して身近な出来事や体験したことなどを感性や想像力、創造的な表し方でのびのびと表現してください。



# 「家族とのふれあい～わたしの家族じまん～」 作品集の発行に当たって

子供は、自分の生活を通していろいろな人とふれあい、様々な体験をする中で日々成長しています。それぞれの御家庭、学校や地域・社会での体験を通して、子供はどのようなことを感じ、考えているのでしょうか。こころの東京革命協会では、子供たちをめぐる様々な体験を記録として残してまいりました。

- ・平成13年度 私の子育て体験集「ひとりじゃないよ」
- ・平成14年度 わが家のきまり実践集「ゆびきりげんまん」
- ・平成15年度 「いっしょって楽しいね～家族の体験・挑戦！写真展」
- ・平成16年度 小学生の作文集「あいさつ・ふれあい・ささえあい」
- ・平成17年度 「食事と家族のふれあい～心も体も温まる食事～」
- ・平成18年度 「食事と家族のふれあい～心も体も温まる食事～」
- ・平成19年度 「食事と家族のふれあい～心も体も温まる食事～」
- ・平成20年度 「食事と家族のふれあい～心も体も温まる食事～」
- ・平成21年度 「家族とのふれあい～わたしの家族じまん～」
- ・平成22年度 「家族とのふれあい～わたしの家族じまん～」
- ・平成23年度 「家族とのふれあい～わたしの家族じまん～」
- ・平成24年度 「家族とのふれあい～わたしの家族じまん～」
- ・平成25年度 「家族とのふれあい～わたしの家族じまん～」
- ・平成26年度 「家族とのふれあい～わたしの家族じまん～」
- ・平成27年度 「家族とのふれあい～わたしの家族じまん～」

作品の審査に当たっては、絵や文章の表現の巧拙よりも、テーマに沿った作品であるか、作品から伝わってくる家族のふれあいや温かさが表現されているかなどの観点重視して優秀作品を選出しています。

平成18年度からは、知事賞、東京都教育委員会賞を設け各1点ずつを選出し、平成26年度からは審査員特別賞を設け20点を選出し、会長特別賞については応募数を考慮の上、人数を設定して選出しています。

この作品集には、各賞受賞作品22点を掲載いたしました。惜しくもわずかな差で、ここに掲載されなかった他の多くの作品も、心にとどく温かい作品であったことを付け加えさせていただきます。

平成28年2月  
こころの東京革命協会

- (参考) 審査員一覧
- |     |                                   |
|-----|-----------------------------------|
| 委員長 | 橋本 光明 (信州大学名誉教授 長野県信濃美術館・東山魁夷館館長) |
| 委員  | 西村 隆 (毎日小学生新聞編集長)                 |
| 委員  | 内山 清一 (こころの東京革命協会 特別顧問)           |
| 委員  | 廣瀬 秀樹 (東京都青少年・治安対策本部総合対策部長)       |
| 委員  | 川越 豊彦 (東京都教育庁指導部義務教育指導課長)         |

- 1 こころの東京革命協会会長あいさつ 川淵 三郎  
 2 信州大学名誉教授／長野県信濃美術館・東山魁夷館館長あいさつ 橋本 光明  
 3 「家族とのふれあい～わたしの家族じまん～」作品集の発行に当たって



### 入賞者及び各賞

#### 知事賞

おばあちゃんの手作り封筒 昭島市立拝島第一小学校 5年 古川 ゆい…… 1

#### 東京都教育委員会賞

やさいづくりのふれあい 中央区立久松小学校 1年 山下 楓…… 2

#### 審査員特別賞（学年・50音順）

うみあそび 星美学園小学校 1年 関 真晴…… 3

おかあさんのたんじょう日 府中市立南白糸台小学校 2年 梅津美貴乃…… 3

とらとりゅう にしみたか学園三鷹市立第二小学校 2年 木内 心結…… 4

かぞくでプールに行ったよ。 東大和市立第二小学校 2年 北川あおい…… 4

たのしいかぞくりょこう 江戸川区立二之江小学校 2年 小島 美月…… 5

できた！さかあがり 葛飾区立上千葉小学校 2年 佐藤 洋忠…… 5

わたしのたまごやき 杉並区立永福小学校 2年 塩田 小春…… 6

坂にお絵かき たのしい1日 新宿区立西戸山小学校 2年 田中 音羽…… 6

家ぞくのおうえん ありがとう サレジオ小学校 2年 中島 未来…… 7

やぎのさんぽ 文京区立窪町小学校 2年 堀込 美桜…… 7

おいしいケーキ作るぞ！ 立川市立西砂小学校 3年 大河原鈴梨…… 8

妹が生まれて、はじめての家族旅行  
 小金井市立小金井第二小学校 3年 河合 香奈…… 8

お父さんのうんてんは世界一 小金井市立小金井第二小学校 3年 小町 朋輝…… 9

またらい年も来るよ 小金井市立小金井第二小学校 3年 高瀬 暖人…… 9

パパ、いつもおいしいごはんありがとう  
 立川市立西砂小学校 3年 松下 里咲…… 10

天まで続け！手と手をつないで家族の道  
 台東区立忍岡小学校 4年 木暮 然…… 10

家族の宝物 白百合学園小学校 4年 藤本梨々花…… 11

家族でみた大花火 星美学園小学校 5年 猪野 裕菜…… 11

去年の夏休み 世田谷区立旭小学校 5年 佐伯航太郎…… 12

夏の楽しみおうちバーベキュー 府中市立南白糸台小学校 5年 種田 堇礼…… 12

会長特別賞 …………… 13

# おばあちゃんの手作り封筒



昭島市立拝島第一小学校 5年 <sup>ふるかわ</sup>古川 ゆい

知  
事  
賞



長崎のおばあちゃんから届く手紙はいつも手作りの封筒に入っています。おばあちゃん  
はきれいな包装紙やカレンダーを再利用して封筒を手作りしているのです。おばあちゃん  
は「きれいな紙をただ捨てるのはもったいない」と言います。遠い長崎で私のために柄を  
選んで切ったり、折ったり、のり付けして、どこにも売られていない世界でたったひとつ  
の封筒を作ってくれるおばあちゃん。封筒を見るたびにおばあちゃんのことを考えます。

今、身のまわりはたくさんの「もの」であふれています。でも、私はすぐに新しいもの  
を使うのではなく、おばあちゃんのように、もったいない気持ちを大事に、工夫して人に  
喜んでもらえるおくりものができるようになりたいです。



# やさいづくりのふれあい



中央区立久松小学校 1年 やました 山下 かえて 楓



東京都教育委員会賞

かつうらしで、ひとりでくらしている90さいのひいおばあちゃんのはたけをかりてやさいをそだてています。おとうとたちも、どろんこになって、てつだっています。7がつには、じゃがいもほりをしました。あきは、さつまいもをほり、だいこんのたねまきです。ふゆには、おばあちゃんといっしょに、おちばをあつめてやきいもをします。



## うみあそび

星美学園小学校 1年 関 真晴 せき まさはる

かぞくでうみへいきました。ぼくがかぞくにみずをバチャバチャかけるとみんなはギャーギャーいっておおさわぎしました。ぼくはとってもたのしかったです。

らいねんもかぞくみんなでいきたいとおもいます。



## おかあさんのたんじょう日

府中市立南白糸台小学校 2年 梅津 美貴乃 うめづ みきの



8月はおかあさんのたんじょう日です。おかあさんのおたんじょう日をおいわいしているところです。かぞくのおたんじょう日になると、おとうさんがカメラとけいたいでしゃしんをとってきて、そのしゃしんがけいたいのまちうけがめんになります。おばあちゃんもきてくれておすしをたべたり大きいケーキもたべてたのしいおたんじょう日会になりました。

## とらとりゅう

にしみたか学園三鷹市立第二小学校 2年 木内 心結 きうち みゆ

この絵は、夏に台わんの高おとというところに行った時の絵です。とらとりゅうの口が大きくあいていてそこが入り口でした。中に入るとのぼるかいだんがぐるぐるあって6かいだてでした。家ぞくでだれが一番早くのぼれるか、きょうそうしました。一番についたのは、私で二番は兄でした。6かいについたら、すずしい風がピューとふいて気もちよかったですので歩いているパパとママに「早くおいでよー。」と言いました。楽しかったです。



審査員特別賞

## かぞくでプールに行ったよ。

東大和市立第二小学校 2年 北川 あおい きたがわ

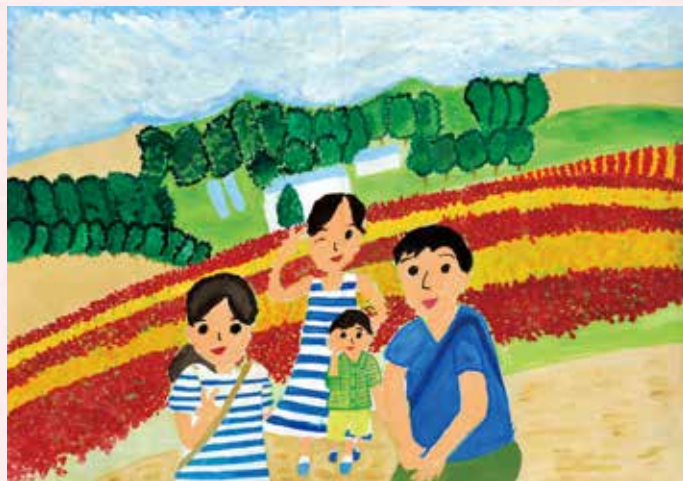


かぞくみんなで、しみんプールに行きました。おとうさんにクロールをおしえてもらったら、およげるようになりました。25mおよげですごくうれしかったです。弟は、この夏もぐれるようになりました。いっしょに水の中であそんでたのしかったです。

## たのしいかぞくりょう

江戸川区立二之江小学校 2年 こしま みづき 小島 美月

夏休みに北海道のびえいの「しきさいのおか」に、りょうこうに行きました。たくさんお花がさいていてとてもきれいだったのでしゃしんをとりました。



審査員特別賞

## できた！さかあがり

葛飾区立上千葉小学校 2年 さとう ひろただ 佐藤 洋忠



ぼくは、あと少しでさか上がりができそうなのに、なかなか成功しませんでした。くやしくて、家族に話すと、一緒に公園で練習してくれました。お父さんは、お手本をみせてくれました。お母さんと弟は、たくさん励ましてくれました。家族の前で、はじめてできた時、みんなで大喜びしました。

## わたしのたまごやき

杉並区立永福小学校 2年 しおた こはる 塩田 小春

みんなおいしいって言ってくれる  
みんなじょうずって言ってくれる  
だからつくるとき、たのしくつくれる  
きれいにつくれなくても  
みんなであらってたべられる



審査員特別賞

## 坂にお絵かき たのしい1日

新宿区立西戸山小学校 2年 たなか おとは 田中 音羽



わたしは絵をかくのが大好きです。父と母は、たのしいイベントを見つけるとわたしをつれて行ってくれます。11月には神楽坂まちとびフェスタへ行きました。700mの神楽坂通りの坂道に白い長い紙がしいてあり、毘沙門天などおさん歩して、バンドなどの音楽を聞きながら自由に絵がかけてとても楽しい1日でした。また家ぞく3人でお出かけしたいです。

## 家ぞくのおうえん ありがとう

サレジオ小学校 2年 <sup>なかしま</sup>中島 <sup>みらい</sup>未来

学校で一りん車にのるれんしゅうをしていたので、たんじょう日プレゼントでお父さんとお母さんに買ってもらいました。ミニどうぶつ園がある公園に、家ぞくで行きました。そこで、何時間もれんしゅうをしていたらのれるようになりました。少しさむい日でしたが、体をうごかしたりどうぶつたちがおうえんしてくれたので、元気にのれました。またどうぶつたちの前でれんしゅうをして、もっと長いきよりをのっていたいです。どうぶつたちが、家ぞくとのおうえんをわたくしをおうえんしてくれて、うれしかったです。



## やぎのさんぽ

文京区立窪町小学校 2年 <sup>ほりごめ</sup>堀込 <sup>みお</sup>美桜



かぞくりょうでぼくじょうへいきました。とくにたのしかったのは、やぎのさんぽです。大きいやぎだったので力がつよくて、小やにもどそうとするとうごかなくてお父さんとお母さんときょう力して、ぶじつれてかえりました。一人だとできなかったけど、かぞくで力をあわせればできると思いました。

## おいしいケーキ作るぞ！

立川市立西砂小学校 3年 <sup>おおかわら</sup>大河原 <sup>すすな</sup>鈴梨

お母さんにりょうりを教えてもらう時があまりないので教えてもらう時がとても楽しいです。お父さんはお腹がすいてさくらんぼをつまみぐいしようとしている所です。たべたら、なぜかいつもよりおいしかったです。

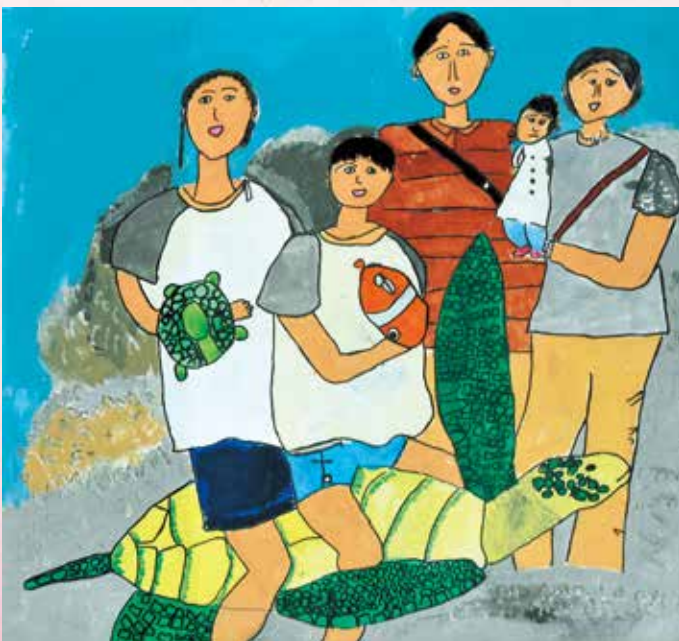


審査員特別賞

## 妹が生まれて、初めての家族旅行

小金井市立小金井第二小学校 3年 <sup>かわい</sup>河合 <sup>かな</sup>香奈

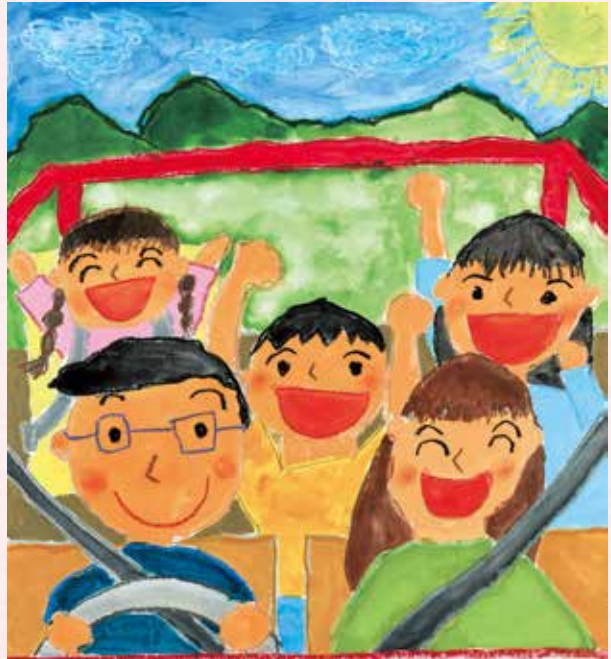
夏休みに家族で南紀、白浜に旅行しました。くし本海中公園で、海ガメのせなかによつて、家族写真を撮りました。妹が写った家族旅行の写真がとれて、よかったです。サンゴの海がキレイでした。



## お父さんのうんてんは世界一

小金井市立小金井第二小学校 3年 <sup>こまち</sup>小町 <sup>ともき</sup>朋輝

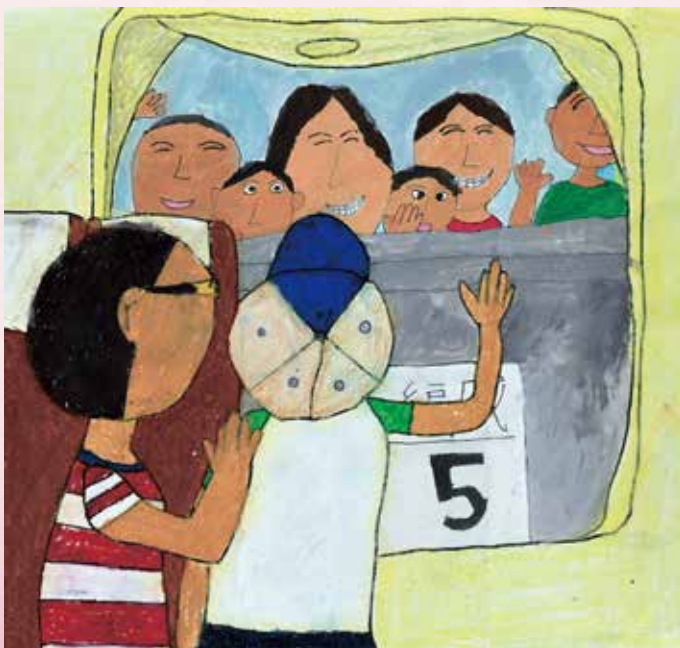
家族で出かける時、いつもお父さんが車のうんてんをしてくれます。車の中では、みんな歌ったり、クイズ大会をしたりして、とても楽しいです。家族のためにがんばってくれるお父さんのうんてんは世界一です。



## またらい年も来るよ

小金井市立小金井第二小学校 3年 <sup>たかせ</sup>高瀬 <sup>はると</sup>暖人

夏休みに、かごしまのじいじとばあばの家に行きました。そうめん流しをしたり、川遊びをしました。いとことみんなで、花火をして、とっても楽しかったです。またらい年の夏休みにも行きたいです。





## パパ、いつもおいしいごはんありがとう

立川市立西砂小学校 3年 <sup>まつした</sup>松下 <sup>りさ</sup>里咲

わたしの家族はママとパパがきょうりよくしあっておいしいごはんを作ってくれます。わたしも、料理をはこんでおてつだいをする、パパとママもよろこんでくれます。家族そろっておいしいごはんを食べる時間がわたしの一番おきにいりの時間です。



審査員特別賞

## 天まで続け！手と手をつないで家族の道

台東区立忍岡小学校 4年 <sup>こくれ</sup>木暮 <sup>もえる</sup>然



今まで琵琶湖、霞ヶ浦に行ったことがあります。第3位に広い面積のサロマ湖と国語で学んだ阿寒湖のマリモをどうしても目でみたいと、夏休みにフェリーで北海道へ行きました。苫小牧からお父さんが車で1000km走り、そこには、「天国に続く道」というロードがありました。とても美しく「18km」も伸びている道に感動し3人で車の外に出ました。これは、道いっぱい手をひろげたときの絵です。これからも仲良く健康な家族です。

## 家族の宝物

審査員特別賞

「オギャー」私の妹が10月14日、11時7分に元気な声をあげて生まれた。生まれたしゅん間、私は「お姉さん」になったということが信じられなく、ぼうぜんと口を開けていた。母はその日に入院した。学校から帰った私は、急だったので、少しおどろいた。夜病院へ行った時には、じん痛が2～3分おきにきていた。私は、じん痛の様子を見たことが無く、母が苦しんでいるすがたを目にして、こわくなった。思わず母の手をにぎった。その後、「がんばって生まれてきてくれてありがとう」この言葉が自然と口から出てきた。今は妹が生まれて2ヶ月だ。

白百合学園小学校 4年 <sup>ふしもと</sup>藤本 <sup>りりか</sup>梨々花



## 家族でみた大花火

星美学園小学校 5年 <sup>いの</sup>猪野 <sup>ひろな</sup>裕菜



この絵は家族3人で隅田川の花火大会に行つて、目の中が花火でいっぱいになっている絵です。花火大会のこの日、道路が人で混み合っていて、花火があまり見えなかったけど、家族で楽しくお話ししながら見てました。そして、最後に一番大きな花火が打ち上がりました。それは、花火が一気にたくさん重なって大花火になったものでした。これはすごく高く上がったのでよく見えました。父も母も、とても感動した、と言っていました。いっしゅんだったので、その大花火を写真に上手に撮ることが出来なかったけれど、私の心の中でしっかりその写真をとることが出来たような気がしました。また、これからも家族みんなで感動するような思い出をつくっていきたいと思いました。

## 去年の夏休み

世田谷区立旭小学校 5年 <sup>さえき</sup>佐伯 <sup>こうたろう</sup>航太郎

去年の夏休み、ぼくはお父さんと二人で、たくさんの電車を乗り継いで、八日間で九州を一周しそして広島へも行きました。途中、台風が近づいてきたので、電車の時間を変更しながらも無事にコースを周ることができました。お父さんと二人きりで過ごすことは今まであまり無かったので、たくさん話をしたり、ゆっくり食事をしたりして楽しく過ごしました。今年の夏休みは、お父さんの仕事が忙しくて、たった二日間しか一緒に過ごす事ができませんでしたが、去年の二人旅の事ははっきり覚えていて今でもよく話題になります。来年は小学生最後の夏休みなので、今度はお母さんも一緒に家族三人で旅行に行って、楽しい思い出を作りたいです。



審査員特別賞

## 夏の楽しみおうちバーベキュー

府中市立南白糸台小学校 5年 <sup>たねだ</sup>種田 <sup>すみれ</sup>堇礼



毎年暑くなり日が長くなってくると、家の庭にテーブルを出して、家族でバーベキューを楽しみます。ホットプレートを出し、お母さんが用意してくれた野菜やお肉、お皿などを運び、おうちバーベキューが始まります。夕方涼しくなってきた空気の中でみんなで食べるバーベキューはとてもおいしくて、いつもより会話ももり上がり、ついつい食べすぎてしまいます。そんな中、ひとりだけ参加できない家族、文鳥のしろたんが、部屋の中でさみしそうにしている気がして少し気になりますが、それでもやっぱりこの楽しい庭バーベキューはやめられません。これからも毎年この夏の楽しみ、庭バーベキューを家族そろってできるといいなあと思っています。

**おぼんのおくりび**

星美学園小学校 1年 相川 佳玲

**かぞくでおにごっこ**

江東区立元加賀小学校 1年 石井 麻子

**本をよんでいるところ**

調布市立第三小学校 1年 井上 俊

**かぞくがひとりふえたよ!**

立川市立西砂小学校 1年 川崎 海里

**おもちつき**

調布市立第三小学校 1年 當間 琉太

**なわとび**

府中市立小柳小学校 1年 中澤 駿斗

**きゃんぷ**

府中市立南白糸台小学校 1年 西村 舞

**かぞくでたこあげ**

調布市立第三小学校 1年 安田 颯来

**自てん車にのれたよ**

府中市立小柳小学校 2年 嶋崎 冴彩

**うみにいったよ**

昭島市立中神小学校 2年 庄司 泰崇

**家族みんなで山のぼり**

府中市立小柳小学校 2年 相馬 宗平

**おかあさんとどうぶつえんにいった**

府中市立小柳小学校 2年 宮澤 璃空

**3人でトランプ**

台東区立忍岡小学校 3年 小嶋 杏

**すな絵を作ろう!**

板橋区立緑小学校 3年 長岡 以真

**色んな仕事**

昭島市立拝島第三小学校 3年 村松 萌美

**親子でたいけつバトミントン**

小金井市立小金井第二小学校 3年 森 美葡

**じいじの80才のたんじょうび**

小金井市立小金井第二小学校 3年 柳原 剣斗

**湯ばあばのお店**

にしみたか学園三鷹市立第二小学校 4年 木内 崇斗

**元気なおばあちゃん**

昭島市立武蔵野小学校 4年 胡桃沢美妃

**夜の光**

江戸川区立小松川小学校 4年 今野 律子

**わが家で楽しく夜ごはん**

立川市立西砂小学校 4年 高野 陸翔

**すし大好き!!**

練馬区立大泉第四小学校 4年 宮西 聡史

(以上22作品、学年・50音順)

平成27年度体験記事業—小学生の作品募集—

「家族とのふれあい」をテーマに  
絵を募集します。

～わたしの家族じまん～

あなたの絵で、家族のことをたくさんじまんしてください！



平成26年度知事賞受賞作品

「今年は平和な七五三」

世田谷区立桜丘小学校 6年 阿部有幸さん



平成26年度東京都教育委員会賞受賞作品

「みんなでたのしくばんごはん」

稲城市立稲城第一小学校 2年 安田彩夏さん

※学校、学年は応募時のものです。

◇ 応募締切 平成28年1月12日(火)(必着)

◇ 各賞

知事賞 1名(賞状と5千円相当の図書カード)

東京都教育委員会賞 1名(賞状と3千円相当の図書カード)

審査員特別賞 20名(賞状と2千円相当の図書カード)

この他、優秀作品については、「会長特別賞」として賞状を贈呈する予定です。

※応募者全員に参加賞を差し上げます。

絵のかき方や応募の方法など詳しいことは裏面にあります

【主催】 こころの東京革命協会

【共催】 東京都、東京都教育委員会

【後援】 毎日新聞社

【協賛】 東京都未成年者喫煙防止推進協議会

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

東京ガス株式会社

株式会社明治

※本事業は子どもゆめ基金助成活動です。

# 応 募 要 領

- ◆ 応募資格 都内在住・在学の小学生
- ◆ 応募締切 平成28年1月12日（火）（必着）
- ◆ 応募について

- 1 作品内容 「家族とのふれあい」を題材にした、絵とそれにまつわるエピソード  
たとえば…
  - 家族と行ったスポーツ、レクリエーション
  - 家族との食事、会話
  - 家族と体験したものづくり
  - 家族の励ましで困難を乗り越えたこと など
- 2 応募方法
  - (1)画用紙の表面に、題名、学校名、学年、氏名（ふりがな）を記入し、裏面に、学校の住所、学校の電話番号、担当教員の名前を記入してください。
  - (2)画用紙の大きさは四ツ切を上限とし、縦横自由にしてください。（画材は自由）

《画用紙を縦に使用する場合》  
上部に絵を描き、下部にエピソード（横書き）を書いてください。

《画用紙を横に使用する場合》  
右側に絵を描き、左側にエピソード（縦書き）を書いてください。

※原則、画用紙の5分の1程度をエピソード記入欄に充て、低学年は100文字、高学年は300文字程度を目安として記入してください。

※エピソードは、やむを得ない事情がある場合を除き、原則、自筆で記入してください。

※画用紙全体に絵を描きたい場合は、画用紙の5分の1程度の大きさの白紙にエピソードを書いてください。白紙は、画用紙を縦に使う場合は下部に（横書き）、横に使う場合は左側に（縦書き）、絵とエピソードが同時に正面から見えるような状態で糊付けしてください。

《縦に使用する場合》

絵

題名 ( )

絵にまつわるエピソード

学校名 学年 氏名

- ・ 上部に絵を描く。
- ・ 下部に題名、絵にまつわるエピソード、学校名、学年、氏名（ふりがな）を記入
- ・ 裏面に学校の住所、学校の電話番号、担当教員の名前を記入

《横に使用する場合》

学校名 学年 氏名

絵にまつわるエピソード

絵

- ・ 右側に絵を描く。
- ・ 左側に題名、絵にまつわるエピソード、学校名、学年、氏名（ふりがな）を記入
- ・ 裏面に学校の住所、学校の電話番号、担当教員の名前を記入

- 3 受 付 作品は郵送又は持参で受け付けます。（送料等は応募者の負担となります。）
- 4 そ の 他 応募作品は、未発表のもので、一人1作品とします。

- ◆ 送り先及び問合せ先  
〒163-8001 東京都青少年・治安対策本部内「家族とのふれあい」担当（住所不要）  
※ 問合せ先 電話（03）5388-3187

- ◆ 表彰と作品展示  
平成28年3月6日（日）に都庁第一本庁舎5階大会議場にて表彰式を行います。その後、3月8日（火）から13日（日）まで都庁都議会議事堂都政ギャラリーにて入賞作品の展示を行います。また、こころの東京革命協会のホームページ（<http://www.kokoro-tokyo.jp/>）に氏名と作品を掲載します。

- ◆ そ の 他
  - 1 応募作品は原則として返却しません。
  - 2 入賞作品は、作品集、その他こころの東京革命協会印刷物で活用します。応募者はこの利用に同意したものとみなします。
  - 3 応募いただいた作品に記載した個人情報（学校名・学年・氏名）につきましては、東京都とこころの東京革命協会、平成27年度体験記事事業の実施に限定して共同利用します。

今こそ、ニュース！  
よのなかの出来事を  
わかりやすく解説

# あっ、わかった



なるほど



毎日お届け

日刊 豊富なメニュー  
「考える力」を伸ばす

国内外のニュースを子どもの理解力に合わせ、わかりやすく解説。素朴な疑問から最先端の科学技術まで、子どもたちの「考える力」を伸ばします。

創刊80年

1 カ月 1580 円 税込み

タブロイド判85 (金土日は125)



小3・女兒の父

子どもの小学校入学と同時に購読を始まりました。朝、私が読んでいると「ずるい!」と言われることも。小学生と取り合いになっている自分も大人げないですが、それだけ面白いです。

月刊

読めばだれもが  
「ニュース王」

1カ月の主な出来事をチェックしよう! 重要テーマは掘り下げて、図やイラストも交え、くわしく解説。子どもたちの「なぜ」に徹底的に応えます。

10歳からの  
ニュース百科

1 カ月 380 円 税込み

A4判68 (オールカラー)



書店で発売

小6・男児

「ニュースがわかる」を読むと、時事問題もすぐ理解しやすいです。



小6・小2の母

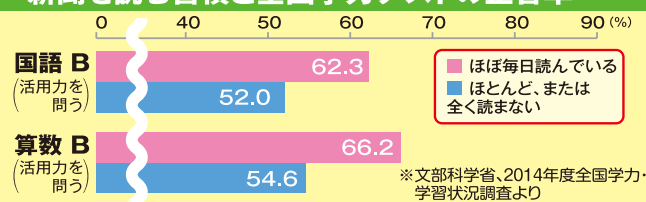
6年生の兄のため毎月買っていますが、最近2年生の妹も読みはじめました。



## 新聞を読む子ほど学力が高い

文部科学省の2014年度全国学力・学習状況調査によると、新聞をよく読んでいる児童ほどテストの成績も良いことが分かりました。新聞を多く読む児童の方が国語、算数ともに正答率が高く、応用力を問う国語B、算数Bでは毎日読む児童と全く読まない児童で、10ポイント以上の差がありました。

新聞を読む習慣と全国学力テストの正答率



新毎日

読むとわかる。  
わかるともっと読みたくなる。

購読・試読などお問い合わせは

毎日新聞

検索

0120-468-012

ひとの  
ときを、  
想う。 JT

あなたの言葉は、  
法律と同じくらい、  
強く届く。

注意しよう、  
未成年者喫煙。

JTの活動 | 未成年者の喫煙は、大人一人ひとりが自覚し、社会全体で取り組む問題です。  
私たちJTも全国各地で「未成年者喫煙防止協議会」の開催や「啓発キャン  
ペーン」の実施など、地域に密着した活動に取り組んでいます。

未成年者の喫煙は法律で禁じられています。

日本たばこ産業株式会社 後援：一般社団法人 日本自動販売機工業会・全国たばこ販売共同組合連合会・全国たばこ耕作組合中央会





あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

Aioi Nissay Dowa Insurance Co.,Ltd ANIMATIONS presents

# TOUGHY & HAPPY

## タフ TOUGH



タフな安心を、あなたに。

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1  
<http://www.aioinissaydowa.co.jp/>

この街で  
家族だと思える人が、  
またできました。

夢の新居で。リフォームした家で。引き継いだ家で。

新しい暮らしがはじまる瞬間に、

東京ガスライフバルはいくつも立ち会ってきました。

ガスがつながる。それは、私たちがご家族と

つながることでもあるんですね。

ガスを開栓したその日から、幸せな暮らしをいつまでも。

その想いを胸に、月に1度の検針、3年に1度の

保安点検、そして住まいのご相談など

ご家庭の毎日を見守り続けています。

困った時も、いいことがあった時も、一番にお声がかかる。

家族のようなど言ったら、おおげさかもしれないけれど、

地域の一番身近なパートナーとして、

ご家族の暮らしをこれからも支えていきます。

あなたと、この街と、つながっている。



平成27年度体験記事業  
「家族とのふれあい ～わたしの家族じまん～」  
小学生の作品集  
平成28年2月発行

- |      |                    |      |   |
|------|--------------------|------|---|
| ○ 主催 | こころの東京革命協会         | ○ 発行 | こころの東京革命協会  |
| ○ 共催 | 東京都、東京都教育委員会       |      | 〒163-8001   |
| ○ 後援 | 毎日新聞社              |      | 東京都新宿区西新宿2-8-1  |
| ○ 協賛 | 東京都未成年者喫煙防止推進協議会   |      | 東京都青少年・治安対策本部内  |
|      | あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 |      | TEL (03) 5388-3187  |
|      | 東京ガス株式会社           |      | FAX (03) 5388-1217  |
|      | 株式会社明治             |      | <a href="http://www.kokoro-tokyo.jp/">http://www.kokoro-tokyo.jp/</a> |

※本事業は子どもゆめ基金助成活動です。

大人が変われば子供も変わる



こころの東京革命